

ICOM

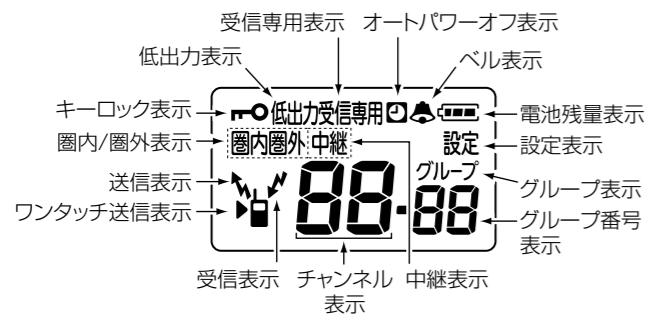
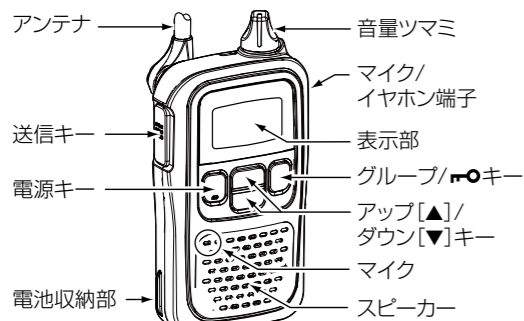
ご利用ガイド

特定小電力トランシーバー

IC-4110

IC-4110D

各部の名前



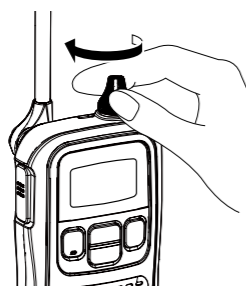
電源を入れる

電源キーを長く(約1秒)押します。“ブピッ”と鳴り、表示部が点灯します。電源を切るときは、表示が消えるまで電源キーを長く(約1秒以上)押しつづけてください。



音量を調節する

音量ツマミを回します。聞きやすい音量に調節してください。



ご注意

音量を最小にすると、操作音(ピープ音)や受信音など、すべて無音になります。

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本書は、本製品の基本操作を説明しています。
本書をお読みいただく前に、別紙の「ご注意と保守について」をよくお読みいただき、本製品を安全にご使用ください。

通話チャンネルを合わせる

[▲]/[▼]キーを押します。相手と同じ通話チャンネルに設定します。

- IC-4110 : 20ch
 - IC-4110D : 20ch+中継27ch*
- *押すごとに、01~20→中継01~中継27→01~20...と順に切り替わります。

- [▲]/[▼]キーは、押しつづけると連続で動作しますが、通話チャンネル「01」になると停止します。一度キーをはなすと、再操作できます。※アップ[▲]とダウン[▼]でピープ音が異なります。

中継チャンネル設定時に点灯(IC-4110Dのみ)



例.通話チャンネル(中継01)に設定

送信する

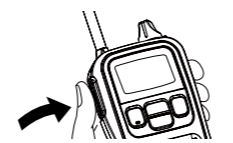
送信キーを押しながら、通話相手をお呼び出します。

- 送信中(送信キーを押しているあいだ)は、表示部に送信表示が点灯します。

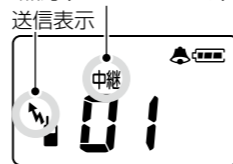
IC-4110D専用

- 中継装置を使った通話では、回線を接続したあとに音声の中継されます。送信キーを押し、“ピッ”と鳴ってから、通話してください。

※送信キーを押して、“ブッ”と鳴ったときは、中継装置と通話チャンネルが合っているか確認してください。



中継チャンネル設定時に点灯(IC-4110Dのみ)

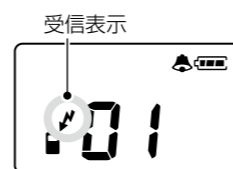


例.送信中の表示

受信する

送信キーをはなすと待ち受け状態になり、相手が送信すれば音声がかかって受信になります。

- 受信中は、表示部に受信表示が点灯します。
- 待ち受け状態のとき、送信、受信表示は消灯しています。



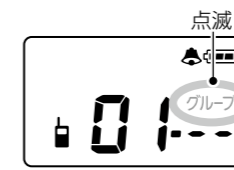
例.受信中の表示
通話相手以外の信号(同一チャンネルで誰かが通話中)を受信しているときも表示されます。

グループで通話する

グループ機能は、通話チャンネルとグループ番号の2つが一致した無線機だけと通話できる機能です。特定のグループと通話するのに便利です。

1 グループ設定表示にする

グループキーを短く押します。
・グループ番号設定画面になります。以前にグループ番号を設定している場合は、その番号が表示されます。



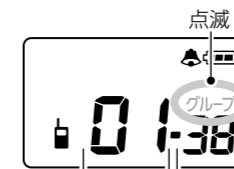
例.グループ設定画面

※“グループ”が点滅します。

2 グループ番号を選択する

[▲]/[▼]キーを押して使用するグループ番号(“—”, 01~38)を選択します。

- 押しつづけると連続で切り替わります。
- ※グループ番号が“—” (番号表示なし)になると“ピー”と鳴り、停止します。



例.グループ番号の表示

3 グループ番号選択表示を終了する

グループキーを押して終了します。

- 通話チャンネルと設定したグループ番号が表示されます。
- グループ機能を解除するときは、手順2の操作で“—” (番号表示なし)に設定してください。

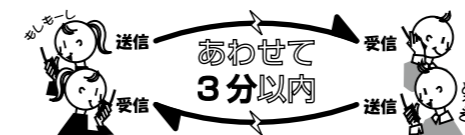
4 通話チャンネルを選択し、グループで通話する

グループで決めた通話チャンネルを選択します。

ご注意

- グループ通話は、同じ通話チャンネル/グループ番号を設定している無線機の音声だけが聞こえます。
- 他局が同じ通話チャンネル/グループ番号をすでに使用している場合、通話をつづけるとお互いの通信に障害を与える原因になります。このような場合は、使用していない通話チャンネルに設定しなおしてください。

■送信時間の制限について



送信出力を10mWに設定して通話される場合は、以下の点にご注意ください。
1回の通話時間は、「3分以内」と電波法で定められています。
1回の通話とは、2秒以上途切れることなく連続して通話した場合、送信、受信を合わせて3分間です。

- [制限時間10秒前] “ピー”と鳴ります。
- [3分経過すると] 送信側だけ“プップ”と警告音が6回鳴り、自動的に通話が切れます。

キーロック機能

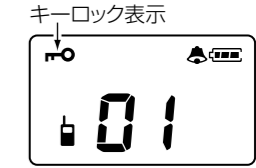
不用意にキーを押しても、通話チャンネルなどが変わらないように、キー操作を無効にする機能です。

1 キーロックします

グループキーを長く(約1秒)押します。“”が点灯し、送信キーとグループキー、および電源キー以外のキー操作が、無効になります。



- ONのとき : “ピッピッ”
- OFFのとき : “ピッピッ”と操作音が鳴ります。
- キーロック機能は、再度電源を入れてもキーロック状態を保持します。



例.キーロック表示

■キーロック中の操作範囲

キーロックにしているときは、下記の操作だけができます。

- 電源の“ON/OFF”操作
- 送信キーによる送信および受信の切り替え
- 音量ツマミによる音量調整
- 送信キーと[▲]キーによる接続確認用ベル機能
- 送信キーと[▼]キーによる呼び出しベル機能
- キーロック機能の解除

キーロック中は、設定モード、機能の初期化(リセット)を無効にしています。

2 キーロック機能を解除する

グループキーを長く(約1秒)押します。

- “”が消灯します。

- ◎3分経過して通話が切れると、2秒間は送信キーを押しても送信できません。自動的に通話が切れても、送信キーを2秒以上押しつづけると再接続されます。
- ◎3分以内でも2秒以上通話が途切れると、自動的に通話が切れます。(終話状態)
- ◎中継01ch~中継18chの送信出力を1mW(“低出力”を表示)に設定したときは、通話時間の制限がありません。

■通話(交信)範囲について

◎通話距離の目安(中継装置を使用しない場合)

- ・見通しのよい場所 : 約2km
- ・郊外 : 約1km~2km
- ・高速道路 : 約500m
- ・市街地 : 約100m~200m

※周囲の状況(建物や山など)により異なります。

◎通話範囲であっても、建物のかけなどに入ると、相手の声が聞こえにくくなることがあります。そのときは、場所を少し移動して通話してください。

設定モードについて

お使いいただく用途に応じて、該当する項目の設定を変更してください。

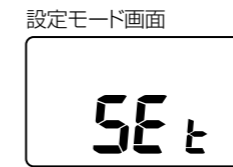
設定項目	説明	選択肢	画面/初期値
ベル音設定機能	10種類のベル音の中から好みのベル音を選択できます。	01～10、oFから選択	
ワンタッチ送信機能	送信キーを1回押すごとに送信受信を切り替えます。	on、oF	
ピープ音のON/OFF	キーを押したときにピープ音(操作音)を鳴らすか鳴らさないか設定できます。	on、oF	
オートパワーオフ機能	何も操作しない状態が設定した時間つづくと、自動的に電源を切ります。	2H、1H、30、oF	
LCDバックライト	バックライトを操作時だけ点灯/常時点灯/常時消灯から選択できます。	At、on、oF	
パワーセーブ機能	送受信および操作のない状態が5秒つづくと、本体を自動的に休止状態にします。	on、oF	
トーンバースト機能	送信終了後に出る通話相手側のノイズを消す機能です。 ※グループ機能設定時	on、oF	
圏内確認機能	相手が圏内にいるか、いないかを確認する機能をON/OFFします。	on、oF	
受信専用設定機能	一時的に送信できないようにします。	on、oF	
IC-4110D 専用 送信出力設定機能	送信出力を1mWに変更できます。	on、oF	
スケルチ設定機能	スケルチ設定機能は、ある程度の強い電波だけを受信する機能です。	H、C、L	
モニター機能	受信中に相手の音声途切れたり、弱くなったりしたときに聞こえやすくします。	on、oF	
マイク感度	3段階の感度から、好みのマイク感度を選択します。	H、C、L	
終話ピープ機能	通信相手に送信終了をピープ音で知らせる機能です。	oF、on	
スキャン機能	使用中のチャンネル、使用していないチャンネルを探す(空きチャンネルサーチ機能)ときに便利な機能です。	oF、bu、Et	
スキャン再スタート	スキャンが一時停止後、再スタートする条件を設定します。	tS、PS	
CH非表示機能	通話チャンネルを表示部に表示させないようにする機能です。	oF、on	
IC-4110D 専用 動作モード	動作モードを単信/半複信/単信・半複信から選択します。	20、27、47	
アンサーバック機能	圏内確認機能と接続確認用ベル機能で使用するアンサーバック機能を設定します。	oF、on	

設定モードで設定を変更する

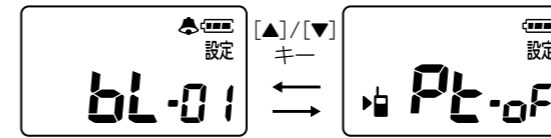
1 電源を切る

2 設定モードに入ります

[▲]キーを押しながら電源キーを押します。
※“ビビビ”と鳴り、約1秒“SE t”が表示されたあと、“設定”と“bL” (ベル音設定機能)が表示されます。



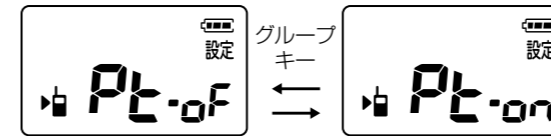
3 設定項目を変えます



[▲]/[▼]キーを押して設定項目を選択します。
※ [▲]/[▼]キー操作は長押しにより連続切り替えができます。
※ 連続切り替え動作の間隔は一定で、切り替え動作中もピープ音が鳴ります。
※ ベル音設定機能に戻ると、連続切り替え動作を停止します。

4 設定値を変えます

グループキーを押して設定値を選択します。
※“ビ”と鳴ります。



5 送信キーを押して通話画面に戻ります

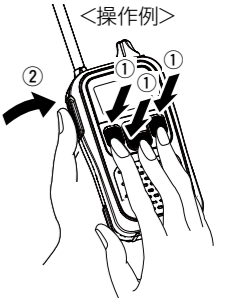
初期化(リセット)するには

すべての設定を工場出荷時の状態に戻りたいときは、下記の初期化操作をしてください。

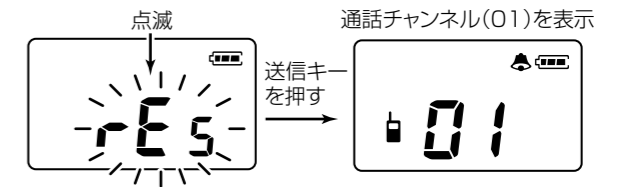
1 電源を切ります

2 リセットします

- ① グループキーと[▼]キーを押しながら電源キーを押すと、リセットモードになります。
・表示部に“rEs”が点滅します。
- ② リセットモード中に送信キーを押すと、リセットします。
・表示部の“rEs”が点灯に変わり、通話チャンネル(01)が表示されます。



※“rEs”が点灯しているときは、初期化操作できません。
いったんキーロック機能を解除してから初期化操作してください。
※設定モードの初期値は左のページを参照してください。



従来製品との相互使用について

本製品は、下記の弊社無線機と相互に通信できます。

(2018年1月現在)
 IC-4077S IC-4088 IC-4088D IC-MS5010
 IC-4350 IC-4350L IC-4300 IC-4300L
 IC-4188D IC-4500 IC-4800 IC-4810
 IC-4100D IC-4100 IC-4008W IC-4008BD
 IC-4008 IC-4008D IC-RP4100(IC-4110Dのみ)
 通話可能範囲については、弊社ホームページに掲載の取扱説明書をご覧ください。

本製品の詳細な設定や別売品などについては、弊社ホームページに掲載の取扱説明書をご覧ください。
 ※PDFファイルをご覧いただくには、Adobe Acrobat Readerが必要です。
 お持ちでない場合は、Adobe ホームページからソフトウェアをダウンロードしてください。
 ※下記URL、また右図のQRコードから弊社ホームページにアクセスして、[フリーワード検索]欄に「IC-4110/IC-4110D」を入力すると、取扱説明書を検索できます。



アイコム株式会社 取扱説明書 ダウンロード <http://www.icom.co.jp/support/download/manual/>

登録商標/著作権について

アイコム株式会社、アイコム、Icom Inc.、アイコムロゴは、アイコム株式会社の登録商標です。
 QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
 その他、本書に記載されている会社名、製品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。
 なお、本文中ではTM、®などのマークを省略しています。
 本書の内容の一部、または全部を無断で複写/転用することは、禁止されています。